

## 授業科目 臨床実習II

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	言語
糟谷政代他		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	3	時間数	135
【概要・一般目標：GIO】					
<p>これまでに履修した専門基礎科目の知識を用いて、各種の言語障害の診断、治療指導計画の立案と実施について、実際の症例との関わりを通して学ぶことを目的とする。さらに、言語聴覚士と他部門との連携についても学習する。</p> <p>また、学内セミナーでは、症例の評価報告に必要な基礎知識についての演習を行い、学外実習後には症例報告を行う。</p>					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語聴覚士と対象者および家族との関わりについて見学し、考察を深める。</li> <li>2. 言語聴覚障害の評価・診断を行い、結果を報告できるようにする。</li> <li>3. 診断に基づいた、治療・指導計画の立案について学ぶ。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	オリエンテーション 実習性としての心得・基礎知識			1	学内セミナー
	事前学習・演習 評価・診断・訓練計画作成と報告の仕方			2	演習
	病院および施設での学外実習			2,3	学外配属実習
	病院や施設の特徴および症例についてのまとめ			2,3	演習
	症例報告			2,3	学内セミナーでの発表
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 出席状況、実習指導者からの評価</li> <li>2. 症例報告書と発表内容に対する学内教員による評価</li> </ol> <p>以上を総合して評価する。</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年前期までの単位取得状況によっては履修登録を受け付けない</li> <li>・実習日程、配属施設等は実習先と相談の上、後日決定する。</li> </ul>		